

祝

高

“届けよう、服のチカラ”アワード2024 最優秀賞受賞！！

2月7日(金)東京都江東区にある、株式会社ファーストリテイリング有明本部にて、「“届けよう、服のチカラ”アワード2024」が行われました。これは、本プロジェクトに参加した、小中高特支校をあわせた全国733校のうち、書類審査を通過した6校が優秀校として活動発表を行い、最優秀賞を決定する大会です。代表生徒2名がプレゼンテーションと質疑応答を行った結果、最優秀賞を受賞することができました。

“届けよう、服のチカラ” アワード 2024

最優秀賞

岐阜県立海津明誠高等学校 殿

貴校は“届けよう、服のチカラ”アワード
2024において優秀な取組として認められ
ました

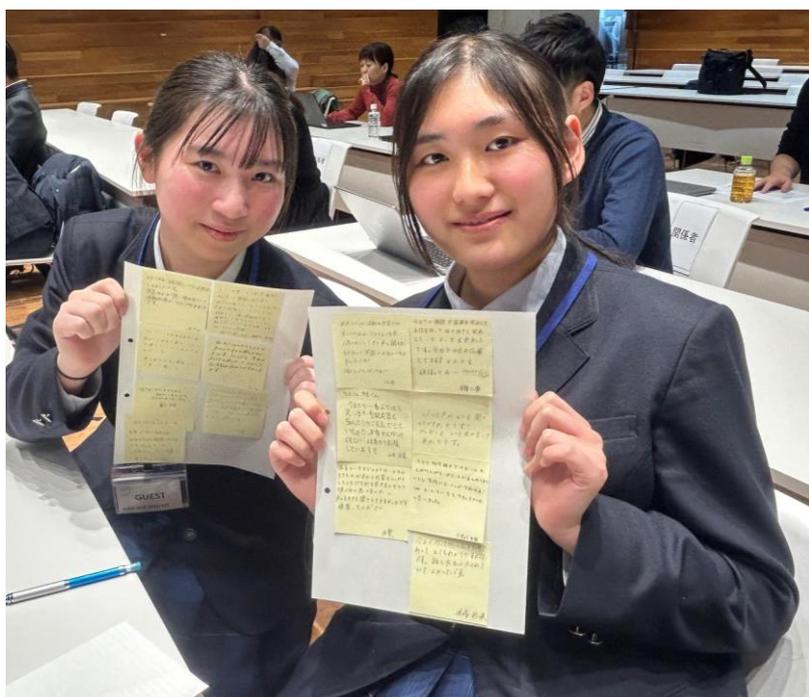
よってその栄誉を称えここに表彰します

2025年2月7日

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト



本番直前。クラスのみんなかからの
メッセージを読んで頑張れました！
3年5組のみんな、応援ありがとう！！





今年度、本プロジェクトの実施に際し、大変多くのご協力と温かいご支援を賜りました。特に、海津市役所、こども園、小中学校をはじめとする地域の皆様、先生方におかれましては、お忙しい中ご協力いただいたおかげで9000枚以上の服をお預かりし、そのうち8050枚を難民の子どもに寄附することができました。さらに、一連の取り組みが評価され、全国733校のうち最優秀賞をいただくことができましたのも、たくさんの学びの機会と温かい気持ちを、服とともに届けてくださった地域の皆様のおかげです。これまで本当にありがとうございました。

本プロジェクトの活動報告



令和7年1月24日、海津市文化センターにて、学習成果発表会が行われました。生活デザイン科保育コースは、発表の一部として、本プロジェクトの活動報告をしました。今年度回収できた服は9000枚以上。そのうち、8050枚を難民の子どもに寄附しました。その後、残りの衣類でアップサイクルできないかと考え、子どもも使用できる「ラグ」を製作しました。

さらに、1月に株式会社ファーストリテイリング・UNHCRの皆様より、感謝状が届きました。たくさんのご協力、ありがとうございました。



8050枚 ありがとう





× 海津明誠高校



“届けよう、服のチカラ”プロジェクト

生活デザイン科3年保育コースでは、UNIQLO・UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)様の「60～160cmの子ども服を回収し、難民の子どもたちに届ける」という「“届けよう、服のチカラ”プロジェクト」に賛同し活動を行っています。本ホームページは随時更新します。ぜひ活動の様子をご覧ください！

※ 一般の方からの寄付は終了させていただきました。たくさんのご協力、ありがとうございました。本校では一般の方にご来校いただき直接服を寄付いただくことはご遠慮いただいております。

令和7年2月13日(木)



個人の皆様からの回収期間は終了
いたしました。たくさんのご協力、
ありがとうございました。

皆様へ、お願いとお知らせです



× 海津明誠



“届けよう、服のチカラ” プロジェクト



海津明誠高校生活デザイン科3年保育コースでは、UNIQLO・UNHCR(国連難民高等
弁務官事務所)様の「60～160cmの子ども服を回収し、難民の子どもたちに届ける」と
いう「届けよう、服のチカラ」プロジェクト」に賛同し、活動を行っています。

難民の子どもたちに贈る、60～160cmの子ども服を集めています！

世界には1億人を超える難民の子どもたちがいます。あなたの家に、眠っている服は
ありませんか？ぜひあなたのちょっとした行動で、難民の子どもたちの笑顔を取り戻しま
しょう！

○回収時期・場所

9月24日(火)～10月4日(金)海津市役所中央入口
回収ボックス

○回収しているもの

・60～160cmの子ども服
上下可。アウター可。ブランドや季節は問いません。



活動紹介は、海津明誠高校
ホームページでチェック！



海津明誠高校
ホームページ

○回収できないものもあります
～例～

- ・肌着
- ・ドクロや「Death」等の言葉が
入っている服
- ・戦争を連想させる、迷彩柄の服
- ・タオルやハンカチ、帽子、靴、
靴下など

寄付していただいた服は、
世界中で苦しい想いをしながらも
一生懸命に生きている子どもたち
のもとに届きます。
1枚からお待ちしています。
ぜひご協力、よろしく願いま
す！

岐阜県立海津明誠高等学校
生活デザイン科保育コース

校外での回収活動④



10月4日(金)、校外での回収活動4週目を終えて、服の仕分けを行いました。9月30日(月)～10月4日(金)までの5日間、石津認定こども園、石津小学校、石山保育園に回収ボックスを設置させていただきました。さらに、海津市役所中央入り口に9月24日(火)～10月4日(金)までの約2週間、回収ボックスを設置させていただきました。その結果、1800枚を超える子ども服を寄付いただきました。ご協力いただいた皆様、先生方、市役所職員の皆様、本当にありがとうございました。

またこの週は、多くの一般の方にご協力いただけた一方で、靴下、帽子、多数の大人用の衣類等、回収できないものも大変多く含まれていたという課題が残りました。その量は45リットルのごみ袋2袋以上にものぼりました。これらは趣旨と異なるため、ユニクロ様を通じて難民の子どもたちに贈ることはできません。本校が一般の方向けに周知を徹底し、ご理解いただいた上でご協力いただけるよう改善する必要性を感じました。課題として、次年度につなげていきます。

これからも
活動がんばって下さいね。
応援しています。
地域のおばさんより

温かいお心遣いをいただきました。
ありがとうございます。



校外での回収活動③



9月27日(金)、校外での回収活動3週目を終えて、服の仕分けを行いました。24日(火)~27日(金)までの4日間、こまの認定こども園、今尾小学校、わかば海津北こども園、東江こども園に回収ボックスを設置させていただいた結果、約1300枚の子ども服を寄付いただきました。ご協力いただいた保護者の皆様、先生方、ありがとうございました。



仕分けを終え、
ユニクロに送付した
段ボール箱の数は、

40箱以上!

活動を取り上げていただきました



9月24日(火)～10月4日(金)の期間、海津市役所様に回収ボックスを設置いただくに伴い、岐阜新聞、中日新聞の方に活動取材いただきました。岐阜新聞には9月14日(土)に、中日新聞には9月21日(土)に掲載いただき、地域の方からも多くの反響をいただいています。10月1日(火)には、「市報かいづ」にも掲載いただき、さらなる広報活動をすることができました。ありがとうございました。これからも活動を広め、1枚でも多くの服を気持ちとともに届けられるよう、頑張ります。



校外での回収活動②



9月20日(金)、校外での回収活動2週目を終えて、前期期末考査の合間を縫いながら、服の仕分けを行いました。17日(火)～20日(金)までの4日間、城山小学校、城南中学校、今尾コスモスこども園、平田中学校に回収ボックスを設置させていただいた結果、約900枚の子ども服を寄付いただきました。ご協力いただいた保護者の皆様、先生方、ありがとうございました。

また、9月19日(木)には、海津市社会福祉協議会後援 親子サロン「あじさい広場」の皆様より、子ども服を寄付いただきました。ありがとうございました。



校外での回収活動スタート！



9月9日(月)、校内での子ども服回収とともに、校外での回収活動もスタートしました。第1週目となる13日(金)までの5日間、下多度小学校、海西小学校、わかば海西こども園、庭田保育園に回収ボックスを設置させていただきました。その結果、なんと約1900枚の寄付をいただきました。ご協力いただいた保護者の皆様、先生方、ありがとうございました。



校内での子ども服回収活動



9月9日(月)～11日(水)の3日間、放課後に校内での子ども服回収活動を行いました。生徒のみなさんや先生方から寄付いただいた総数は120枚にものぼりました。たくさんのご協力、ありがとうございました！



校内のみなさんへの呼びかけ③



9月9日(月)～11日(水)の3日間、放課後に校内のみなさんから子ども服を回収します。9月3日(火)より、朝や帰りにクラスごとに時間をいただき、全校の仲間に呼びかけに行っています。「まず各クラスの担任の先生方をお願いに伺い、打ち合わせをしてから呼びかけに行く」ということも、貴重な勉強になっています。



校内のみなさんへの呼びかけ②



8月27日(火) 始業日、全校集会で、本プロジェクトの趣旨や内容を全校のみなさんに発信しました。現在、海津市内のこども園の皆様、小中学校の皆様にも御協力いただけないか、お願いをしている段階です。次は、回収ボックスを確実に完成させられるよう取り組んでいきます。



本プロジェクト チラシデザイン決定！



8月20日(火)、3年生の生徒が、本プロジェクトのチラシデザイン・ポスターの審議会を行いました。これは生活デザイン科1年生が考案したもので、1年生の想いや願いを1つ1つ受け取りながら審議を進めました。その結果、下記のデザインに決定しました。多くの方のお手元に、想いと共にお届けできたら嬉しいです。



審議中…



海津市役所に来てくださった皆様へ、お願いとお知らせです   × 海津明誠 

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト

海津明誠高校生活デザイン科3年保育コースでは、UNIQLO・UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)様の「60～160cmの子も服を回収し、難民の子どもたちに届けよう」という「届けよう、服のチカラ」プロジェクトに賛同し、活動を行っています。

難民の子どもたちに贈る、60～160cmの子も服を集めています！

世界には1億人を超える難民の子もたくさんいます。あなたの家に、眠っている服はありませんか？ぜひあなたのちょっとした行動で、難民の子どもたちの笑顔を取り戻しましょう！

- 回収時期・場所
9月24日(火)～27日(金) 市役所中央人口回収ボックス 
- 回収しているもの
・60～160cmの子も服
・上下可。アウトターク、ブランドや季節は問いません。

活動紹介は、海津明誠高校ホームページでチェック！ 

海津明誠高校ホームページ

- 回収できないものもあります
～例～
・肌着
・ドクロや「Death」等の言葉が入っている服
・戦争を連想させる、迷彩柄の服
・タオルやハンカチ、帽子、靴、靴下など

寄付していただいた服は、世界中で苦しい想いをしながらも一生懸命に生きている子どもたちのものに届けます。
1枚からお待ちしています。
ぜひご協力、よろしくお願ひします！ 

岐阜県立海津明誠高等学校
生活デザイン科保育コース



3年生 取り組み開始！



生活デザイン科保育コースでは、世界の子どもたちのためにできることをいくつか挙げ、取り組みを開始することになりました。子ども服の回収ボックスを作成するとともに、海津市内のさまざまところへの協力依頼を進めています。7月19日(金)にオンラインで行った全校集会では、取り組みの概要を全校に発信し、子ども服回収の取り組みを行うことを伝えました。8月27日(火)始業日に、趣旨や内容をもう少し深く伝えられるよう準備をしています。



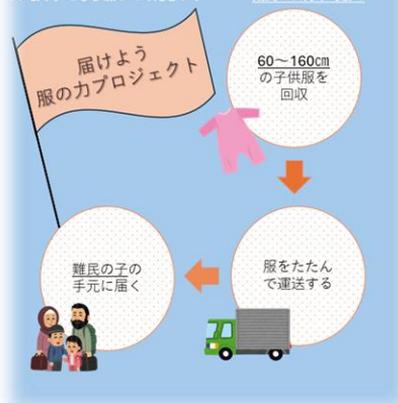
プロジェクト始動！



本プロジェクトについての出張講義を受講後、何ができるのか、意見を出し合いました。生活デザイン科1年生は、生活産業基礎で学んだ「商品・サービスの提供」についての知識を活かし、乳幼児のお子様がいらっしゃる保護者の方々の目に留まるようなデザインにこだわり、ポスター製作に取り組むことにしました。7月18日(木)にはクラス内で発表会を行い、互いの作品の工夫点から学びをさらに深めました。どの作品もとても素敵な作品に仕上がりました。夏休み明けに生活デザイン科3年生がこの発表会を視聴します。1年生の意見も参考にしながら、選ばれた作品を今回のプロジェクトのポスターとして発信していきます。

あなたの“優しさ”で 世界を助けよう

今、世界では1億人以上の難民の子供たちが、生活するうえで必要な物資に困っています。そこで、私たちは0～12歳のお子様を持つあなたに「難民の子供に服を寄付する」という形で協力してほしいと考えています。ぜひ参加してください！
期間：11月中旬まで



出張講義受講 「服のチカラ」とは？



6月27日(木)6限目、ユニクロ大垣店の上村友祐様による、本プロジェクトについての出張講義を受講しました。生活産業基礎を学ぶ1年5組のみなさんと一緒に、服のもつチカラや、難民の現状について、考えることができました。これから何ができるのか、みんなで考えて実行していきます。

